

No.B：国際連携業務

勤務先部署	社会基盤センター アーキテクチャ設計部
区分	常勤嘱託 又は 非常勤嘱託
募集人数	若干名
業務内容	<p>Society5.0 の進展に伴い、多様なステークホルダーが複合的に連携し複雑化したシステムが生活や産業の基盤を形成しているが、特にサイバー・フィジカルの融合領域や IoT 等の分野において、そうした社会システムや産業構造の最適な設計（アーキテクチャ設計）等を通じ、その総合的な信頼性等の確保と日本の産業競争力の強化を図る。</p> <p>当該職員は、デジタルアーキテクチャ・デザインセンターの業務の【国際連携担当】として、社会や産業を対象としたアーキテクチャ設計に関連する知見と一定の英語力に基づき、海外の関連する取組を調査するとともに、適切な諸外国機関等との協力を締結・継続するための業務（具体例は以下を参照）に従事する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 米、独、印を中心とした関係機関（例えば米 NIST・IIC、独 Platform Industrie 4.0、印 iSPIRT、INCOSE）のアーキテクチャ設計関連の取組の調査（文献調査、現地訪問等） 2. 上述の調査も踏まえ、適切な機関等との協力関係の構築・維持（必要に応じた MoU 等の締結・改定も含む）
スキル要件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会システム、産業構造の変革に高い関心を有すること。 2. アーキテクチャ設計に関する経験・知見を有すること。（一般的なものづくりの分野だけでなく、（法やガバナンスの在り方、ビジネスとしてのエコシステム等も含む）社会システムや産業構造全体を対象とした領域であることが望ましい。） 3. 当機構内だけでなく、関係省庁、民間企業、業界団体等の外部関係者との間で適切で円滑なコミュニケーションや調整を行えること 4. 上述に関連した内容に対する英語力（読解、作文、会話）があること。（TOEIC800 点程度以上）